

3 - 4 千葉県北東部（銚子付近）の地震（2000年6月3日 M6.0）

The M6.0 earthquake in the north-eastern Chiba prefecture on June 3, 2000

気象庁地震予知情報課

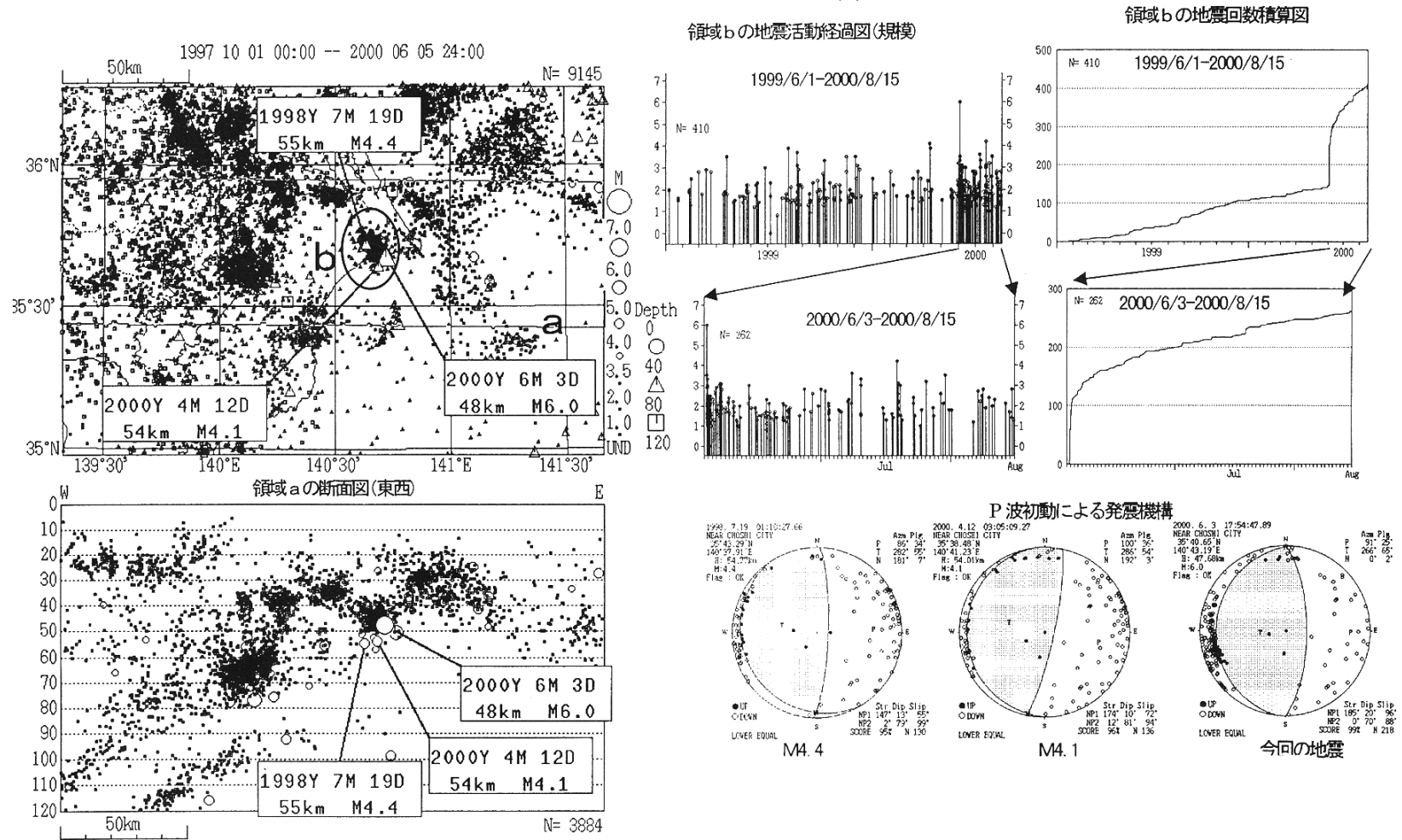
Earthquake Prediction Information Division, Japan Meteorological Agency

千葉県北東部において、6月3日17時54分に、太平洋プレート境界付近（深さ約48km）で、太平洋プレートの沈み込みに伴うM6.0の地震が発生し、最大震度5弱が観測された。この地震が発生した領域（第1図の領域b）では地震活動が活発で、1999年の1年間で約100個の地震が決まっているが、この地震の余震活動は、1999年の活動のレベルよりも発生頻度が高いことが分かる（8月現在）。なお、この地震の発生の6ヶ月ぐらい前から、地震活動がやや静穏化していたようにも見える。

1926年からM4以上の地震の活動（第2図のM-T図）を見ると、この領域では、10年から15年ぐらいの間にM6程度の地震が繰り返し発生しているようである。また、それぞれの地震の前後に同程度の規模の地震が発生している場合もある。なお、震央分布図はM5以上の地震が示されている。

福島県沖から房総半島沖の1926年からのM5以上の地震活動を第3図に示す。1938年11月5日にM7.5の地震が福島県沖で発生した。この地震を挟むように、1938年5月23日には茨城県沖でM7.0の地震、1939年10月11日にM7.0の地震が宮城県沖で発生している。なお、宮城県沖では1936年11月3日にM7.5の地震、1937年7月27日にM7.1の地震が発生している。茨城県沖（領域c）では、1940年前後、1960年前後、1980年前後にM7前後の地震が発生している。この地震活動に対応がするがごとく、1940年前後と1980年前後に茨城県の内陸の地震が活発化しているようにも見える。

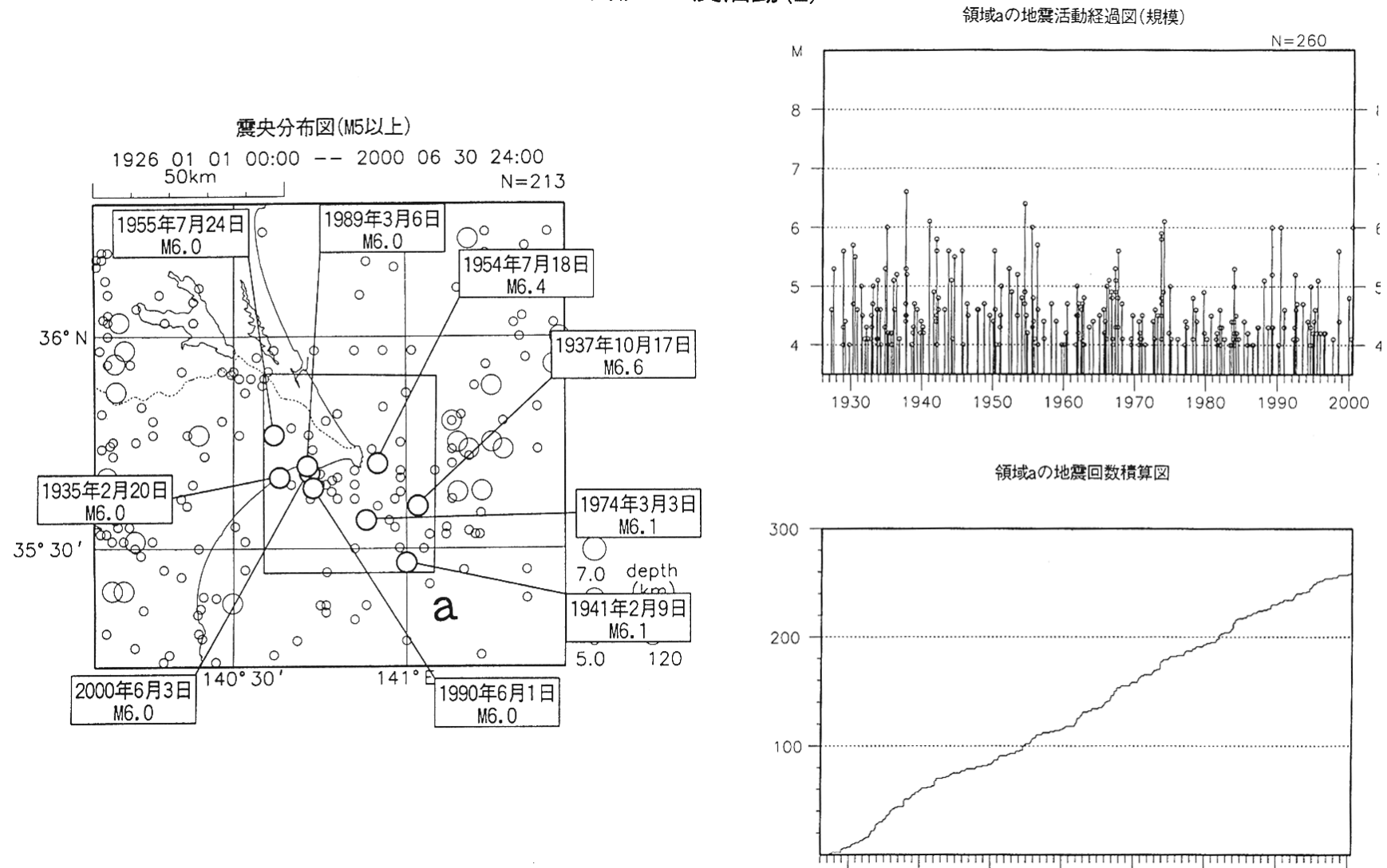
千葉県北東部の地震活動(1)



第1図 千葉県北東部の地震活動

Fig.1 Seismic activity in the north-eastern Chiba prefecture.

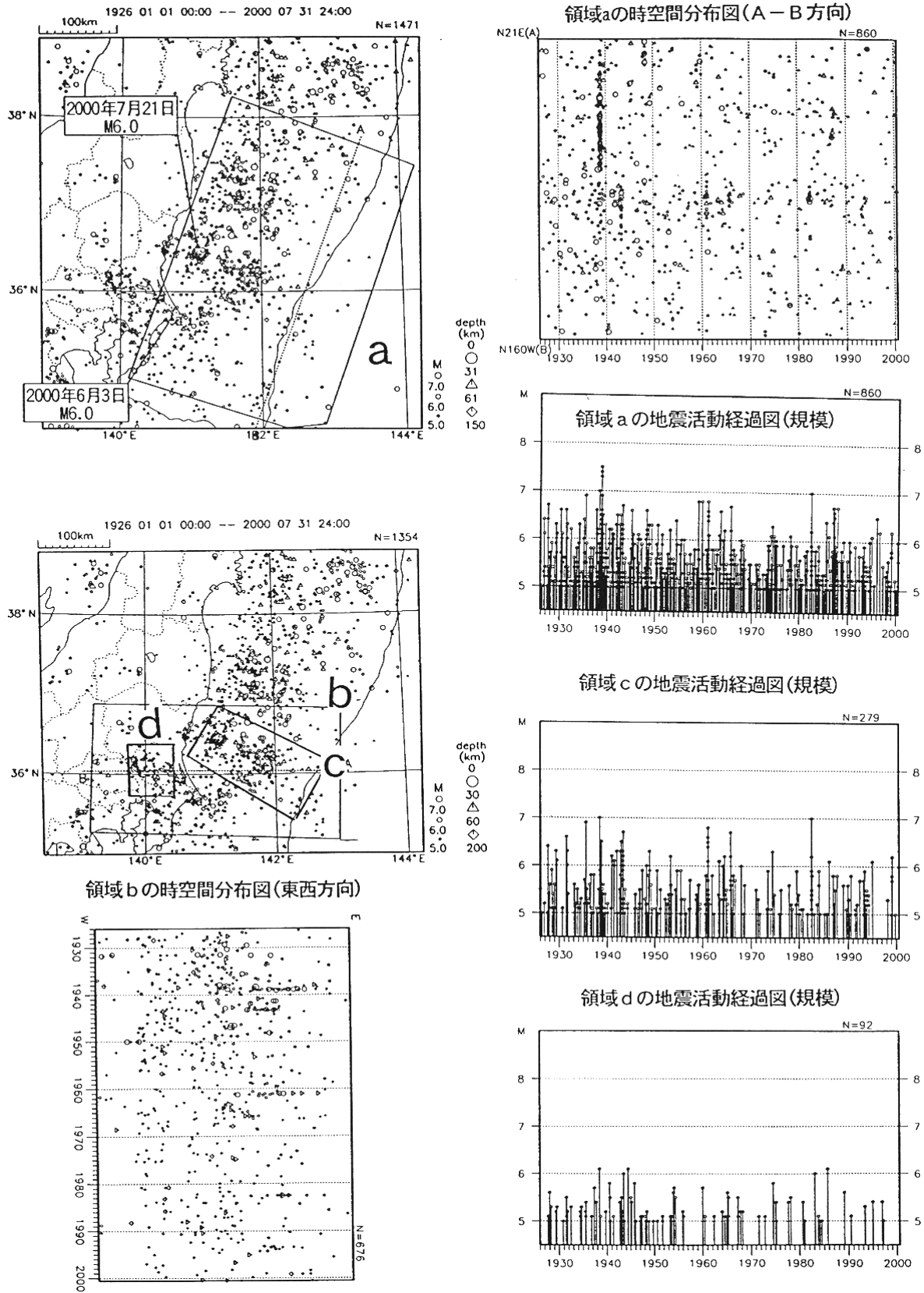
千葉県北東部の地震活動(2)



第2図 千葉県北東部の地震活動 (M5以上の地震)

Fig.2 Seismic activity of the earthquakes equal or larger than M5 in the north-eastern Chiba prefecture.

福島県沖～房総半島沖にかけての地震活動(M5以上)



第3図 福島県沖～房総半島沖にかけての地震活動(M5以上)

Fig.3 Seismic activity of the earthquakes equal or larger than M5 from off the coast of Fukushima prefecture to off the coast of the Boso peninsula.